

赤木名中 学校だより 観陵だより 令和6年2月号 2. 28.

最後に笑う者が勝者である

肥後 孝幸

早いもので、令和5年度も残すところ1か月となりました。3年生にとっては、来週は公立高校入試、再来週は卒業式と中学校生活残り2週間足らずとなりました。

私は、大学入試で2度失敗をしています。その浪人時代に父から言われた言葉が「最後に笑う者が勝者である」という言葉でした。大学入学がゴールではない。たとえ遠回りをしたとしても、最後に笑っていられたらそれでよいという言葉です。浪人をしている時はこの言葉に本当に救われました。

「やまない雨はない」と言います。雨が降れば必ず晴れの日 comes。その雨の日をうまく乗り越えて、笑顔で晴れの日を迎えられるようにしたいですね。

しかし、苦しい時にひとりではなかなか乗り切れることは難しいものです。そのためにこの赤木名中学校で一緒に過ごした仲間は一生涯の宝物です。3年生は、これからそれぞれの新天地で楽しいこと、辛いこと、様々な経験をすると思います。その中でも頼りになるのがこの「仲間」です。ひとりで抱え込まずに、お互いに助け合ってほしいと思います。

1・2年生も、もし今辛いことがあるのならば、思い切って周りに相談して一緒に解決していきましょう。必ず力になってくれる大人や「仲間」がいます。そして笑顔で、令和5年度を締めくくりましょう。

立志式 ～自覚・立志・健康～

令和6年2月10日（土）に今年度の立志式を行いました。第2学年の生徒一人一人の決意表明があり、将来の夢や目標、そしてこんな人になりたいという思いを聞くことができました。人前で発表するのは緊張したと思いますが、皆さんとても立派な態度で、すばらしかったですよ。これからも皆さんの頑張りを応援しています。そして、まもなく最上級生になる皆さん、これからの赤木名中学校をよろしくお願いします。



立志式教育講演会 ～あまみFM 麓 憲吾氏～

講師は、あまみFM代表の「麓憲吾」さんでした。「奄美を誇りに思う」をテーマに貴重なお話を聞くことができました。



「島に生まれたこと、島で育ったことを誇りに思えるよう志を立て、たくましく生きてほしい」というメッセージを大切に頑張っていきます。最後は、生徒を代表して第2学年の原永結さんが立派なお礼の言葉を述べて、立志式教育講演会のわりとなりました。

新入生説明会～1月30日実施～

来年度の赤木名中学校入学生は、現在のところ29名です。真剣な眼差しで、説明を聞いていました。中学校という新たなステージで一段と輝いてほしいと願っています。先輩の皆さん、勉強や部活動等、たくさん教えてください。

受賞おめでとう ～赤中生の活躍～ 敬称略

- 第42回奄美市美術展覧会
奄美市長賞 **1年松尾 結**
奄美ロータリークラブ賞 **2年寺田 紫雲**
南海日日新聞社賞 **3年大山 結人**
奨励賞 **1年阿久津 風**
特選 **3年當原 心美** **2年原永 結** **1年本田 彩夏**
入選 **3年金井結礼** **2年登山百々**
1年川下紗来 **1年三井樹奈**
- 第8回南さつま市「日新公いろは歌」短歌大会
佳作 2年朝 そら 2年新保珠姫
- 奄美大島中学校交流野球大会 **優勝 野球部**
- 第18回宇検村ケンムン杯中学校バレーボール大会
第3位 女子バレーボール部
- 第57回成人祝賀奄美市地区対抗駅伝競走大会
2区 第2位 2年谷村 優衣
7区 第3位 1年山田栗ノ介

3月の主な行事

- 5日（火）公立高校学力検査（～6日）
- 7日（木）3年生を送る会・クラスマッチ
- 8日（金）卒業式予行練習
- 12日（火）第76回卒業式
- 13日（水）公立高校学力検査合格発表
- 25日（月）修了式
- 26日（火）離任式（8:45～）